

(様式3)

事業所名 グループホーム まえやま

作成日: 平成 25 年 4 月 10 日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	○急変や事故発生時の備え 緊急時マニュアルを作成したり、緊急時の対応についての研修会を行っているが、AEDや心肺蘇生の研修はまだ行っていない。	全職員が急変時の適切な初期対応ができるようになる。	・6月にAED講習を予定 ・消防署で行われる普通救命講習に参加する ・年間研修計画に緊急時の対応を予定している	12ヶ月
2	35	○災害対策 年2回の避難訓練は実施されているが、夜間や地震の想定がされていない。地域住民の参加も無かった。	様々な想定での避難訓練を実施し、全職員がいつでも適切な避難誘導ができるようにする。	・避難訓練は年3回予定 日中、夜間想定 of 火災時の避難訓練と地震を想定した訓練を予定している。 ・災害時用の非常食として、飲料水と食品を準備した。	12ヶ月
3	45	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの体調や希望に合わせた入浴ができるよう支援している。入浴拒否がある利用者についてケース記録に記入の無いものがある。	一人ひとりに合った入浴の援助ができる。	・入浴時の声掛けやご本人の状態などをきちんと記録する。 ・記録の書き方の関する研修を計画し、全職員が適切な記録ができるようにする。	6ヶ月
4	6	○身体拘束をしないケアの実践 身体拘束に関する勉強会や外部研修への参加の機会が無かった。	身体拘束に関する職員の理解を深める	年間研修計画に組み込み、全職員が身体拘束をしないケアが実践できるように理解を深める。	6ヶ月
5	7	○虐待の防止の徹底 虐待防止に関する勉強会や外部研修への参加の機会が無かった。	虐待防止に関する職員の理解を深める	年間研修計画に組み込み、全職員が虐待防止の理解を深める。	6ヶ月

(様式3)

事業所名 グループホーム まえやま

作成日: 平成 25 年 4 月 10 日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	10	○運営に関する利用者、家族等意見の反映日々の面会時等に要望や意見を聞くようにしているが、意見箱は設置していない。また、ご家族同士の交流の機会が無い。	家族からの率直な要望や意見が吸い上げられるようにする。	・玄関に意見箱を設置し、気軽に要望等が伝えられるようにした。 ・25年度には家族会を開催できるよう準備する。	6ヶ月
7	19	○本人を共に支えあう家族との関係事業所広報がまだ1回しか発行されていない。ご家族へホームの様子を知らせ、ご家族と共に支える為に情報を共有する必要がある。	家族と共に支え合える関係を構築する。	・25年度は事業所の広報を年4回発行することとし、広報係りを中心に取り組んでいる。 ・広報以外にも毎月のお手紙や日々の情報交換などからご本人の興味関心を引き出せるよう支援する。	12ヶ月
8	2	○事業所と地域とのつきあい向かいにある小学校とは交流の機会を設けているが、町内会との交流が無い。町内会の行事等に参加するなど地域との交流を進める。	地域との交流を図り、グループホームの理解を深める。	・地域で行われる催し物への参加。 ・ホームでの催し物を地域の人が訪ねやすい工夫をする。 ・ボランティアなど地域との関わりを持つ。	12ヶ月
9	24	○これまでの暮らしの把握入居時にはご家族からも情報を頂き、生活暦や馴染みの場所などの把握に努めている。入居後もかかわりの中で得た情報を整理できると良い。	今までの暮らしが継続できるよう、情報の共有に努める。	個人ファイルに追加した情報を書き込めるようシートを作成し、日々の会話やご家族との情報交換の際に活用できるようにする。	12ヶ月
10					ヶ月